

中 運 交 企 第 128 号
令 和 8 年 3 月 27 日

長久手市地域公共交通会議
会長 樋口 恵一 殿

中 部 運 輸 局 長
(公 印 省 略)

令和6・7年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL: 052-952-8006

自治体・協議会名	長久手市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・市民で構成されている「公共交通応援隊」による利用促進活動として、市と連携し公共交通フェスタの開催や、情報誌「のりゃあせ」の発行を継続的に実施していることを評価します。
- ・尾三地区自治体等と連携した広域的なPRイベントに参加し、N-バスの認知度向上を図っていることを確認しました。
- ・昨年に引き続き東部地域においてデマンド交通実証実験を行い、利用ニーズ等の調査していることを確認しました。
- ・N-バスの利用実態を把握するため大同大学との共同研究により、複数回の乗降調査を実施し、次期路線見直しに向けた分析を行っててことを評価します。

期待する取組

- ・実証実験結果を踏まえ、地域住民とともに東部地域の公共交通のあり方について協議し、地域住民に利用される持続可能な交通手段の導入を検討することを期待します。
- ・利用促進に繋がる取組を継続するとともに、より効果的な内容・手法についても検討し、更なる新規利用者の獲得やリピーターの醸成に繋がられることを期待します。